

史跡小牧山整備事業

教育委員会事務局 小牧山課

1 予算額 91,840千円

2 目的及び効果 小牧市のシンボルである史跡小牧山の発掘調査によって得られた成果をもとに史跡整備を進めることにより、織田信長が築いた小牧山城の歴史的価値を情報発信することができるとともに、市民が誇りと愛着を持てる場となるよう、歴史と自然を調和させた整備を進めます。

3 事業概要

史跡小牧山主郭地区(山頂の歴史館周辺)の発掘調査を引き続き行い、織田信長が築いた石垣の状況を明らかにします。また、史跡情報館西側にある現在の管理道部分の発掘調査を行います。



小牧山城主郭地区第11次発掘調査で見つかった玉石敷や礎石、側溝

小牧山城史跡情報館施設管理事業

教育委員会事務局 小牧山課

1 予算額 49,300千円

2 目的 国指定史跡である小牧山の歴史的価値や魅力を多くの人に伝えるため、小牧山の南東麓に建設した、小牧山城史跡情報館(愛称:れぎしるこまき)の適切な管理・運営を行います。

3 事業概要

- (1)施設の管理・運営に必要な消耗品の購入や、館内案内パンフレット、入場チケットの印刷などを行います。
- (2)平成31年4月25日の開館日に、オープン記念事業を開催します。
- (3)施設の管理・運営を、指定管理者である(一財)こまき市民文化財団へ委託します。



れぎしるこまき完成予想図
(鉄骨造平屋建 約 1,000 m²)



れぎしるこまき内観イメージ

図書館施設建設事業

教育委員会 図書館
新図書館建設推進室

1 予算額 177,079千円

2 目的及び効果 現図書館の老朽化と狭隘化の問題に対応するとともに、利用者の利便性向上を図り、多くの市民に利用していただける滞在型の新図書館を目指します。

3 事業概要

(1) 新図書館開館準備 42,200千円

(債務負担行為 12,903千円)

開館に向けた準備として平成31年度から新図書館のICT化に対応した新たな図書館システムの構築や新館用の図書購入を進めます。

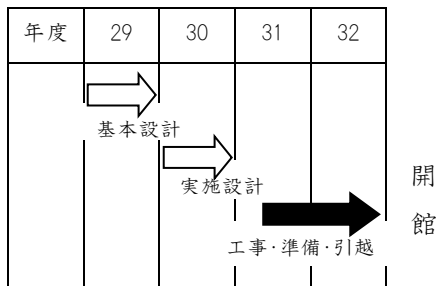
(2) 図書館建設 134,879千円

(継続費[平成31・32年度] 3,500,182千円)

平成31年度から建設工事を始め、平成32年度末の供用開始を目指します。



建設場所:小牧駅西駐車場・にぎわい広場
(中央一丁目234番地外)



建設スケジュール